

今後、取り組む予定の対策

| 社名 | 内容 |
|----|--|
| a | <ul style="list-style-type: none"> ・照明のLED化(2020年度) ・経年劣化が進んだ空調・熱源設備の更新(2020～2025年度) |
| b | 人感センサー付きの照明やエスカレーターの導入。 |
| c | 照明をLEDに更新 熱源設備を省エネ型に更新 |
| d | <p>(Aビル) 照明のLED化を順次進める</p> <p>(B工場) ・外灯(水銀灯)から高効率照明ランプへの交換 ・工場内の照明をLED化に更新</p> <p>(C工場) 省エネの観点から熱源機の運用調整。例えば季節に応じた温湿度設定、各熱源機の運転のバランス調整など(2020年度以降)</p> |
| e | <ul style="list-style-type: none"> ・2019年度に稼働したA新工場の効率的な運用 ・更新期を迎えた照明、および器具故障した照明のLED化(順次更新のため長期的に継続中) ・老朽化した熱源機器・空調機の更新 B工場、C工場、D工場について数年かけて1台ずつ更新中 |
| f | ・新聞制作用サーバーの更新およびクラウド化(サーバー冷却用空調負荷の低減を含む)(2020年～2023年) |
| g | 館内の蛍光灯(直管型)をすべてLEDに更新予定。 |
| h | A本社、B本社、C本社とも冷暖房の空調機器の温度設定をこれまで以上に徹底していく。A本社が入居しているテナントビルの照明器具はLEDで統一。B本社も天井照明がLEDに変更された。C本社においてもLEDへの交換が進むと予想される。自社ビルではないため、当社の判断だけでは進めることができないが、社員1人1人の省エネ意識を高める告知活動は継続していきたい。また働き方改革を推進し、消費電力の減少に努めていきたい。 |

| 社名 | 内容 |
|----|--|
| i | <ul style="list-style-type: none"> ・新しい計画は特にないが、19年度のLED化で消費電力が半減以上。新型コロナウイルス感染防止のためのテレワーク普及で当社在S Tビルのエネルギー排出抑制に大幅な効果もたらされている。そこに社員各々の自覚が反映された業務運営になれば、さらに抑制効果は高まると考える。 |
| j | 2020年11月下旬に新社屋へ帰還、営業開始予定。 |
| k | 引き続きオフィス内照明のLED化（2020年度） |
| l | 空調・熱源設備の更新により省エネを進める方針。 |
| m | 事務室照明のLED化 |
| n | 照明のLED化を進める。 |
| o | <ul style="list-style-type: none"> ・浴室の改修（浴槽の半減、照明のLED化、2020～2021年度。新型コロナウイルスの影響でまだ行っていない） ・まだLED化されていない社内照明のLEDへの更新 |
| p | 印刷工場水銀灯のLED化（2020年度） |
| q | 未LED化箇所の設備更新（2024年） |
| r | R22冷媒使用の老朽エアコン更新 |
| s | 清掃活動以外に改めて環境対策に取り組む為の社内体制の構築提案、整備 |
| t | 老朽化した設備を更新する際、省エネ対応の設備を導入する。 |

| 社名 | 内容 |
|-----|--|
| u | 新輪転機導入に伴い4×1輪転機の採用（2021年度～2023年度） |
| v | A 本社Hf蛍光灯のLED化（2020～2021年） |
| w | A 本社4階フロア照明をLED器具に更新（2020年度） |
| x | <ul style="list-style-type: none"> ・「A川を美しくする運動」の継続発展 ・損紙削減、リサイクルの推進 ・社内照明のLED化促進 |
| y | <ul style="list-style-type: none"> ・印刷輪転機の更新（2022年度予定）：最新機種への更新で消費電力の減少を見込む。 ・A 本社の印刷工場照明のLED化（2030年度までには）：予算の関係で導入が遅れている。 ・B 本社の館内約2200灯のダウンライト用LED更新（2024年度まで）：新型コロナの影響で伸びるかもしれないが順次新しいものに更新を進めている。 |
| z | オーバースペックの機器の更新 |
| a a | 今後は削減目標数値の設定や、その達成に向けた社内の意識改革を推進していきたいと考えている。また、社内照明のLED化をさらに進める予定。 |
| a b | 照明を従来の蛍光灯からLEDへ交換（本社ビル 2020年 2021年） |
| a c | <ul style="list-style-type: none"> ・本社照明器具を段階的にLED器具へ更新（実施年度は未定） ・本社エアコンを段階的に更新（実施年度は未定） |

| 社名 | 内容 |
|-----|---|
| a d | 印刷工場のLED証明器具の導入（2019～2022年） |
| a e | コロナの影響で販売、広告収入が下がっており今年度の設備投資は難しい状況。 |
| a f | 特にないが、古くなった設備（エアコンや照明器具）も多く、故障すれば更新することになり、結果省エネにつながることを期待できる。 |
| a g | ①昇降機更新(印刷工場) 原油換算効果 0.62k1/年 ②変圧器更新(印刷工場) 原油換算効果 -k1/年 |
| a h | エアーハンドリングユニットの更新を予定しているが、省エネ効果は少ないと見込んでいる。 |
| a i | <ul style="list-style-type: none"> ・蛍光灯照明のLED化（毎年継続） ・富士フィルム PLATEtoPLATEリサイクルへの参加（毎年継続） |
| a j | 本社ビル各階の消費電力を測定するなど、今後の省エネ計画の策定に役立てようと考えている。 |
| a k | 機器設備更新の際は、省エネ効率の高い機器を導入する。 |
| a l | <ul style="list-style-type: none"> ・社員への啓発活動を推進している（空調使用時の省エネ意識の向上や廃棄物の分別徹底など） ・SDGs活動をより具体的に進めるために社以外の企業や県らとの勉強会などを実施する。 |